

## 解答.

$P_1, P_2, \dots, P_8$  内のどの 2 点を通る直線とも垂直でも平行でもないような直線  $l$  が取れる.  $l$  を適切に平行移動することで,  $l$  によって分けられる 2 つの領域 (境界を含まない) のそれぞれに  $P_1, P_2, \dots, P_8$  のうち 4 点ずつがあるとしてよい.

平面全体を回転させることで  $l$  が  $x$  軸であるとする. このとき  $l$  は  $P_1, P_2, \dots, P_8$  内のどの 2 点を通る直線とも垂直でも平行でもなかったので,  $P_1, P_2, \dots, P_8$  の  $x$  座標および  $y$  座標は相異なる. また番号をつけかえて  $P_1, P_2, P_3, P_4$  が領域  $\{(x, y) \mid y > 0\}$  に,  $P_5, P_6, P_7, P_8$  が  $\{(x, y) \mid y < 0\}$  にあるとしてよい. よって次を示せば問題の主張は示される.

(Q):  $\{(x, y) \mid y > 0\}$  の相異なる 4 点  $Q_1, Q_2, Q_3, Q_4$  で  $x$  座標および  $y$  座標が相異なるものに対して, 扇  $F_1, F_2, F_3, F_4$  であり, 次をみたすものが存在する.

- $i = 1, 2, 3, 4$  に対して扇  $F_i$  の中心は  $Q_i$  である.
- $F_1, F_2, F_3, F_4$  は  $\{(x, y) \mid y \leq 0\}$  を覆う.

実際  $(Q_1, Q_2, Q_3, Q_4) = (P_1, P_2, P_3, P_4), (P_5, P_6, P_7, P_8)$  に対してこの主張および  $y$  座標の符号を逆にした主張を考えることで, 問題の条件をみたす 8 個の扇が取れるためである.

主張 (Q) を示す. 番号を付け替えることにより  $Q_1, Q_2, Q_3, Q_4$  は  $x$  座標が小さい順になっているとしてよい. さらに必要ならば  $x$  軸方向に平行移動して  $Q_1, Q_2$  の  $x$  座標は負,  $Q_3, Q_4$  の  $x$  座標は正としてよい. このとき次を示せば (Q) は示される.

(R):  $\{(x, y) \mid x > 0, y > 0\}$  の相異なる 2 点  $R_1, R_2$  で  $x$  座標および  $y$  座標が異なるものに対して, 扇  $F_1, F_2$  であり, 次をみたすものが存在する.

- $i = 1, 2$  に対して扇  $F_i$  の中心は  $R_i$  である.
- $F_1, F_2$  は  $\{(x, y) \mid x \leq 0, y \leq 0\}$  を覆う.

実際  $(R_1, R_2) = (Q_1, Q_2), (Q_3, Q_4)$  に対してこの主張および  $x$  座標の符号を逆にした主張を考えることで, (Q) の条件をみたす 4 個の扇が取れるためである.

主張 (R) を示す.  $R_1 = (x_1, y_1), R_2 = (x_2, y_2)$  とおく. 番号をつけかえることで  $y_1 - x_1 \geq y_2 - x_2$  としよ. このとき領域  $F_1, F_2$  を次のように定める.

$$F_1 = \{(x_1 + x, y_1 + y) \mid x \leq 0, y - x \leq 0\} = \{(x, y) \mid x \leq x_1, y - x \leq y_1 - x_1\},$$
$$F_2 = \{(x_2 + x, y_2 + y) \mid y \leq 0, y - x \geq 0\} = \{(x, y) \mid y \leq y_2, y - x \geq y_2 - x_2\}.$$

これらはそれぞれ  $R_1, R_2$  を中心とする扇である. また,  $(s, t) \in \{(x, y) \mid x \leq 0, y \leq 0\}$  が  $F_1$  の元でないとする.  $t - s > y_1 - x_1 \geq y_2 - x_2$  であり  $F_2$  の元となる. よってこれらは (R) の条件をみたす 2 個の扇である. よって主張 (R) が示されたので, 前述の通り主張 (Q) が従い, 問題の主張も従う. ■